

RYU'S CLUB



議院運営委員会筆頭理事、 国対筆頭副委員長に就任! 臨時国会の召集、徹底した 国会審議を求める。

参議院選挙の敗北を受けて、立憲民主党は、党の再生に向けて新体制を発足させました。私は、党の国会対策委員会の筆頭副委員長に就任し、衆議院の議院運営委員会の野党筆頭理事を務めることになりました。自民党一強体制が続き、与党が圧倒的な数を占める中、厳しい国会対応となりますが、野党第一党として、国会論戦を通じて、政権へのチェック機能を果たし、緊張感のある政治を実現できるように先頭に立って頑張ってまいります。

新型コロナウイルスへの対応、物価高・円安に伴う緊急経済対策、安倍元総理の国葬問題、統一教会と自民党の関係、東京五輪のスポンサー選定を巡る汚職事件、長期化するロシアのウクライナ侵略など課題が山積しています。私たち野党は、憲法53条に基づいて臨時国会の召集を強く要求していますが、残念ながら、岸田総理はこれに応じていません。与野党の国対委員長間で合意している閉会中審査についても、国葬問題については何とか開催したものの、他のテーマについては極めて後ろ向きです。

6月15日に通常国会が閉会して3カ月半も国会が開かれないという状況は断じて許されません。岸田総理は8月10日に前倒して内閣改造を行いました。新たに就任した大臣などが、直面する課題に対して、どのような方針で臨むのか、具体的な政策も含めて、国会の場でしっかりと国民に説明する責任があります。引き続き、政府与党には、これ以上の政治空白をつくることなく、一刻も早く臨時国会を開いて、徹底した審議を行うように強く求めてまいります。



笠ひろふみ

りゅう 衆議院議員 元文部科学副大臣





国会対応の先頭に 立って頑張ります!

衆議院議院運営委員会野党筆頭理事として



9月8日 安倍元総理の国葬についての閉会中審査



議院運営委員会理事会

理事会後の記者会見

党の国会対策委員会筆頭副委員長として



党の国対役員会

8月31日 党新執行部で
細田衆議院議長、
海江田副議長に挨拶

モンゴル訪問

8月21日~24日

今年には1972年に日本とモンゴルが国交を樹立して50年です。笠は衆議院日本モンゴル友好議員連盟の幹事長として、記念行事に出席するためウランバートルを訪問しました。滞在中、大統領や首相らとも会談しました。



フレルスフ大統領と昼食会(迎賓館)



オヨーンエルデネ首相



ソミヤバザル・ウランバートル市長



50周年シンポジウム



ザンダンシャタル国家大会議議長

来年4月の統一地方選挙に向けて、立憲民主党の候補予定者を決定しました!!

多摩区



青山圭一
神奈川県議会議員3期

嶋田和明
新人

田倉シュンスケ
新人

麻生区



あまがさ裕治
川崎市議会議員9期

こぼりか子
川崎市議会議員3期

鈴木朋子
川崎市議会議員1期